

シンポジウム1

6月12日(土) 9:00~11:00 A会場 (ホール1000)

「病院から在宅へ、嚥下・食事摂取の各職種の間わり」

司会：中村 育子 (福岡クリニック在宅部栄養課)

前田佳予子 (武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科)

- S1-1 摂食・嚥下困難の訪問栄養指導と他職種の間わりと連携
中村 育子
福岡クリニック 在宅部 栄養課
- S1-2 ケア・マネジメントにおける訪問栄養食事指導の現状および問題点
前田 佳予子
武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科
- S1-3 在宅における摂食・嚥下リハビリテーション
戸原 玄
日本大学歯学部摂食機能療法学講座
- S1-4 在宅主治医からみた摂食・嚥下指導の連携
木下 朋雄
曙光会 コンフォガーデンクリニック
- S1-5 在宅における摂食・嚥下障害患者への間わりについて
関 初穂
北里研究所病院 リハビリテーションセンター
- S1-6 嚥下機能評価と介護体制の課題
弓狩 幸生
在宅総合支援センターふくろう

特別講演

6月12日(土) 11:00~11:45 A会場 (ホール1000)

司会：丸山 道生 (財団法人 東京都保健医療公社大久保病院)

- SP-1 地域在宅療養を支えるための医師会診療所の役割
英 裕雄
社団法人 新宿区医師会 医療機能連携推進委員会

ランチョンセミナー 1

6月12日(土) 12:00~13:00 A会場 (ホール1000)

司会：加藤 裕久(昭和大学 薬剤部 医薬品情報学教室 教授)

共催：テルモ株式会社

L1-1 抗悪性腫瘍薬を取り扱う際の安全性の管理

柳原 良次

東京大学医学部附属病院 薬剤部 助教

地域連携パスセミナー

6月12日(土) 13:00~16:40 A会場 (ホール1000)

「地域医療連携の最前線」ーエリアネットワーク構築実践ポイントー

司会：丸山 道生(財団法人 東京都保健医療公社大久保病院)

R1-1 5大がん地域連携クリティカルパスの最新情報

谷水 正人

国立病院機構四国がんセンター

R1-2 総論 地域医療計画と地域連携パス

田城 孝雄

順天堂大学医学部公衆衛生学講座

R1-3 地域医療計画のこれから

馬場 征一

厚生労働省 医政局指導課 医療確保対策専門官

R1-4 都会における地域完結型の脳卒中診療態勢の構築

- 北多摩南部脳卒中ネットワーク研究会による脳卒中連携パスの運用 -

富田 博樹

武蔵野赤十字病院

R1-5 「地域医療連携の最前線」二人の主治医による循環器診療

石木 良治

トヨタ記念病院 循環器科

R1-6 地域医療連携クリティカルパスをもちいた糖尿病ディジーズマネジメント

小林 邦久

九州大学病院 内分泌代謝・糖尿病内科

R1-7 PEG地域連携パスIT化の取り組み

大津 陽子

NPO法人 多摩胃ろうネットワーク 理事 事務局

一般演題

6月12日(土) 9:00~9:40 B会場 (ホール500)

「退院支援・連携パス」

司会：飯島 正平 (箕面市立病院 外科)

- O-001 地域連携パスを利用した転院援助について
加藤 奈津子、笹本 枝里
特定医療法人沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院 地域連携室医療相談係
- O-002 当院 (管理病院) の脳卒中地域連携パスの導入から運用まで ~ 第1報 ~
田中 典子、黒木 洋美
株式会社麻生飯塚病院
- O-003 当地域の脳卒中地域連携パスの運用 - 管理病院 (当院) として何を管理するのか ~ 第2報 ~
黒木 洋美、田中 典子
株式会社麻生飯塚病院
- O-004 医師会を軸にした地域連携栄養研究会での連携パス候補
鷲澤 尚宏¹⁾、土岐 彰²⁾、加藤 仁志³⁾、金沢 日英⁴⁾、鈴木 央⁵⁾、呉 光雄⁶⁾、富田 善文⁷⁾
¹⁾東邦大学医療センター 大森病院、²⁾昭和大学病院 小児外科、³⁾天王洲クリニック、⁴⁾戸越皮膚科クリニック、⁵⁾鈴木内科医院、⁶⁾中央医院、⁷⁾富田医院
- O-005 退院支援チームによる効果的な病棟ラウンド
~ 高齢者専門急性期病院における病棟ラウンド報告 ~
宮下 佳也子、薦田 美栄子、菊池 ひろみ、山崎 幸子、渡部 明子、御子柴 利江子、福澤 賀代子
地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター 看護部

一般演題

6月12日(土) 9:40~10:15 B会場 (ホール500)

「退院支援・連携パス」

司会：林 静子 (湘南ホスピタル 栄養科)

- O-006 地域医療系の退院支援に関する現状報告
鈴木 由規、木内 薫
特定医療法人 沖縄徳洲会病院 湘南鎌倉総合病院
- O-007 特定機能病院において退院支援ツール使用前後における病棟看護師の退院支援に関わる認識の変化
坂井 志麻¹⁾、篠 聡子²⁾、大堀 洋子²⁾、田中 優子²⁾
¹⁾東京女子医科大学 看護学部、²⁾東京女子医科大学病院
- O-008 高齢で医療処置の必要な寝たきり患者と家族への在宅療養支援
高岡 智明
君津中央病院 医療福祉相談室

- O-009 在宅ケアにおける「介護不全」の概念と病態の説明モデルと症例提示
宮森 正、佐藤 恭子、狩野 真由美、安藤 孝、伊藤 知紗子、井川 理映子、石黒 浩史
川崎市立井田病院 2かわさき総合ケアセンター

一般演題

6月12日(土) 10:15~10:50 B会場 (ホール500)

「退院支援・連携パス」

司会：舟橋 整 (名古屋市立大学 消化器外科)

- O-010 急性期病院から在宅医療への推進 ~その課題と大学病院地域連携部門の役割~
檀本 真幸¹⁾、一井 美哉子¹⁾、橋本 一晃¹⁾、小手川 雄一¹⁾、永井 康徳²⁾
¹⁾愛媛大学 医学部 附属病院 医療福祉支援センター、²⁾医療法人 ゆうの森 たんぼぼクリニック
- O-011 麻薬注射使用患者の退院調整と患者支援への薬局の関わり
白石 丈也¹⁾、海老原 毅²⁾、串田 一樹³⁾
¹⁾(有)メディックス白石 けや木薬局、²⁾心身障害児総合医療療育センター 薬剤科、³⁾昭和薬科大学
- O-012 医療提供施設としての薬局機能
串田 一樹¹⁾、白石 丈也²⁾、海老原 毅³⁾
¹⁾昭和薬科大学、²⁾けや木薬局、³⁾心身障害児総合医療療育センター
- O-013 あけぼの薬局の在宅医療への取り組み ~在宅医療薬剤コーディネーターを中心にして~
坂本 岳志、境 美智順、木村 雅彦
あけぼの薬局

一般演題

6月12日(土) 10:50~11:25 B会場 (ホール500)

「在宅システム」

司会：泰川 恵吾 (ドクターゴン診療所)

- O-014 東京都在宅療養支援診療所の活動状況と在宅での看取りに関する検討
秋山 明子¹⁾、英 裕雄²⁾、三上 洋¹⁾
¹⁾大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻、²⁾新宿ヒロクリニック
- O-015 顔の見える連携を目指して ~在宅診療推進室立ち上げから、未来に向けて~
若松 智穂、志村 通子、木村 圭、倉重 靖子、佐藤 里美、田中 千亜紀、服部 智任
社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス 海老名メディカルプラザ 在宅診療推進室
- O-016 グループウェアを用いた在宅医療における患者情報共有の試み
朝比奈 完
医療法人社団鴻鵠会 睦町クリニック

O-017 VPNを用いた患者情報共有の試み

沖田 将人¹⁾、田村 陽一²⁾、飯田 明³⁾

¹⁾みらい在宅クリニック (ホーム往診クリニック)、²⁾ゆう往診クリニック、³⁾中永谷ケアクリニック

一般演題

6月12日(土) 11:25~12:00 B会場 (ホール500)

「在宅システム」

司会：福田 能啓 (兵庫医科大学 ささやま医療センター)

O-018 双方向性モニターシステムを利用した糖尿病患者在宅療養支援

久保田 正和¹⁾、細田 公則^{1,2)}、江口 恭子¹⁾、西嶋 ゆき¹⁾、中尾 一和²⁾、木下 彩栄¹⁾

¹⁾京都大学 医学研究科 人間健康科学系専攻、²⁾京都大学 医学研究科 内分泌代謝内科

O-019 IT利用が在宅認知症介護者の介護ストレスに与える影響 (続報)

- 認知症ケア経験のあるブログ開設者に焦点をあてて -

保利 美也子¹⁾、久保田 正和²⁾、宋 慶華²⁾、木下 彩栄²⁾

¹⁾名古屋大学 医学部 保健学科、²⁾京都大学 医学部 人間健康科学科

O-020 介護老人保健施設で実践する看取り介護の取り組みと成果 - 家族へのインタビューを通して -

関口 明美、秋元 照子、川又 恵美子、佐々木 洋子、渡邊 道代

松戸市立福祉医療センター 介護老人保健施設 梨香苑

O-021 在宅医療における看護師の役割 - 在宅療養支援診療所における看護師活動を通して -

住野 千春、亀井 美和、越 百恵、力山 徳子、上田 多恵、佐々木 千穂

医療法人社団CMC コールメディカルクリニック広島

ランチョンセミナー 2

6月12日(土) 12:00~13:00 B会場 (ホール500)

司会：城谷 典保 (東京女子医科大学 八千代医療センター 外科教授)

共催：ニュートリー株式会社、ニプロ株式会社

L2-1 在宅栄養療法のレベルアップのために

井上 善文

医療法人川崎病院外科

シンポジウム2

6月12日(土) 13:00~15:30 B会場 (ホール500)

「病院から在宅へのシームレスな栄養管理・地域栄養ケア」

司会：望月 弘彦 (クローバーホスピタル 消化器科)

- S2-1 摂食・嚥下障害患者のシームレスな栄養管理・地域栄養ケア
若林 秀隆
横浜市立大学附属市民総合医療センター リハビリテーション科
- S2-2 栄養療法を学び、実践し、地域に伝えるための取り組み
中村 悦子
市立輪島病院 看護部
- S2-3 NST専門療法士の次ステップ
胃ろう管理実技セミナーでのインストラクターを通じて薬剤師が地域に伝えたいこと
荒木 玲子
国立病院機構西群馬病院 薬剤科
- S2-4 PEG地域連携パスを用いたシームレスな栄養管理を目指して
西山 順博¹⁾、伊藤 明彦²⁾、小山 茂樹²⁾、佐々木 雅也³⁾
¹⁾医療法人 西山医院、²⁾社会医療法人誠光会 草津総合病院、³⁾滋賀医科大学医学部付属病院 栄養治療部
- S2-5 病院から在宅へのシームレスな栄養管理
工藤 美香
特定・特別医療法人新都市医療研究会「君津」会 南大和病院 栄養科

シンポジウム3

6月12日(土) 15:30~17:30 B会場 (ホール500)

「癌患者の在宅での看取り」

司会：泉 千里 (株式会社ウィーズ)
英 裕雄 (新宿ヒロクリニック)

- S3-1 緩和ケア病棟から在宅への移行に関する考察
川畑 正博
東京厚生年金病院 緩和ケア内科
- S3-2 一般診療所におけるがん末期診療の実態
鈴木 央
鈴木内科医院
- S3-3 帰りたい思いにより添えるには？ - 訪問看護からのメッセージ
秋山 正子
(株)ケアーズ 白十字訪問看護ステーション

S3-4 がん末期 なぜ帰せながら入院側 在宅側それぞれの事情
院外医療者参加型緩和ケアチームを立ち上げて
長井 浜江
東京女子医科大学八千代医療センター 医療支援室

S3-5 がん末期・なぜ帰せなかった？入院側、在宅側それぞれの事情
網屋 修博
えびす英クリニック

ランチョンセミナー 3

6月13日(日) 12:00~13:00 A会場 (ホール1000)

司会：大谷 剛正 (医療法人興生会 相模台病院)
共催：中外製薬株式会社

L3-1 最新の大腸癌化学療法について
相羽 恵介
東京慈恵会医科大学・腫瘍・血液内科

一般演題

6月13日(日) 9:00~9:50 B会場 (ホール500)

「神経難病・小児」

司会：大谷 剛正 (医療法人興生会 相模台病院)

- O-022 長期在宅医療を行っている先天性筋疾患患児の一経験
河合 のり子¹⁾、鈴木 早苗¹⁾、西村 美香¹⁾、渡辺 奈保子¹⁾、中村 富美¹⁾、高木 章吾²⁾、
中村 義徳¹⁾、山中 忠太郎³⁾
¹⁾天理よろづ相談所 在宅世話どりセンター、²⁾天理よろづ相談所 世話部、³⁾天理よろづ相談所病院 小児科
- O-023 在宅人工呼吸器装着患者における災害時支援訓練の実施
畠中 晴美^{1,2)}、三木 そとみ¹⁾、秋山 克徳^{3,4)}
¹⁾神奈川県平塚保健福祉事務所、²⁾神奈川県大和保健福祉事務所、³⁾東海大学大磯病院 神経内科、
⁴⁾新戸塚病院 神経内科
- O-024 中野区医師会における在宅難病訪問の取り組み
中村 洋一¹⁾、飯国 紀一郎²⁾、宮地 三千代³⁾、川崎 英子⁴⁾
¹⁾医療法人社団中村診療所、²⁾東中野クリニック、³⁾宮地内科医院、⁴⁾社団法人中野区医師会
- O-025 救急外来受診後の翌日往診をへて診断に至ったクロイツフェルト - ヤコブ病の一例
安藤 孝¹⁾、佐藤 恭子¹⁾、石黒 浩史¹⁾、狩野 真由美¹⁾、伊藤 知紗子¹⁾、高尾 昌樹³⁾、品川 俊人²⁾、
宮森 正¹⁾
¹⁾川崎市立井田病院 かわさき総合ケアセンター、²⁾川崎市立井田病院 病理、³⁾美原記念病院

O-026 家族支援の視点から見た小児在宅医療

吉野 真弓、吉野 浩之

群馬大学教育学部障害児教育学講座

O-027 障害児の在宅医療の現状と問題点

海老原 毅¹⁾、相田 文彦²⁾、串田 一樹³⁾

¹⁾心身障害児総合医療療育センター 薬剤科、²⁾希望の家療育病院、³⁾昭和薬大

シンポジウム4

6月13日(日) 10:00~12:00 B会場 (ホール500)

「在宅での褥瘡治療」

司会：水原 章浩 (三和会東鷲宮病院)

小林 和世 (若葉オストミーセンター)

S4-1 病院から在宅まで使える褥瘡管理法 ~ 褥瘡のラップ療法

水原 章浩

医療法人三和会東鷲宮病院

S4-2 アンケート調査から見た褥瘡管理の問題 - 福祉施設職員へのアンケート調査 -

小林 和世

若葉オストミーセンター

S4-3 医師からみた在宅褥創の問題点

塚田 邦夫

高岡駅南クリニック

S4-4 訪看からみた在宅褥瘡の問題点とその工夫

山田 伸子

株式会社エルハート 訪問看護ステーション エルハートナースケア 所長

S4-5 在宅褥瘡患者に対する地域連携の中での形成外科的治療

岡部 勝行

おかべ形成・整形外科クリニック

S4-6 訪問看護師からみた在宅での褥瘡管理の問題点とその工夫

後藤 茂美

社団法人山梨県看護協会荒川訪問看護ステーション

S4-7 管理栄養士からみた在宅褥瘡の問題点

吉川 八重子

埼玉医科大学国際医療センター 栄養部

ランチオンパネルディスカッション 6月13日(日) 12:00~14:00 B会場 (ホール500)

「地域一体型NSTを目指して」

司会：城谷 典保 (東京女子医科大学 八千代医療センター)

山中 英治 (若草第一病院)

共催：株式会社大塚製薬工場

- L4-1 NSTによる嚥下リハビリテーションと栄養管理
巨島 文子
京都第一赤十字病院 神経内科
- L4-2 PEG・胃瘻患者に対する地域連携
竹内 弘久
杏林大学 外科
- L4-3 胃ろう管理を中心とした地域医療への取り組み
三原 千恵
海老名メディカルサポートセンター 脳神経サポート室
- L4-4 大津市PEG地域連携パスの実情と反響
西山 順博
医療法人 西山医院
- L4-5 地域医療連携における地域連携胃瘻パスの役割
星 光世
星外科消化器科医院

一般演題

6月13日(日) 14:00~14:40 B会場 (ホール500)

「在宅酸素・呼吸管理」

司会：谷亀 光則 (東海大学医学部付属病院)

- O-028 聴覚障害がある患者・家族への在宅人工呼吸療法に向けた退院指導
服部 良彦、丹野 朋子、別所 京子、原田 明子、宮林 栄子
総合病院 土浦協同病院 看護部
- O-029 呼吸器装着ALS患者の円滑な在宅移行のために疲労軽減を含めたケアの重要性
狩野 真由美、佐藤 恭子、安藤 孝、宮森 正
川崎市立井田病院
- O-030 在宅人工呼吸器を装着した患児のADL拡大へのアプローチ
小笠原 保子
東京女子医科大学 東医療センター

O-031 川崎呼吸ケア研究会による在宅呼吸ケアチーム教育と地域医療連携
武知 由佳子、丸山 ゆかり、布施 美千代、松永 敦子
在宅療養支援診療所いきいきクリニック

O-032 在宅医療における後期高齢者の心不全マーカーとしてのNT-proBNPの有用性
近藤 精二、北川 千裕、勝田 さやか、鈴木 光、近藤 靖子
さくら ホーム クリニック

一般演題

6月13日(日) 14:40~15:20 B会場 (ホール500)

「摂食・嚥下」

司会：五島 朋幸 (ふれあい歯科ごとう)

- O-033 在宅IVHを併用し、多職種の介入により経口摂取が可能となった高齢者の経験
佐藤 恭子¹⁾、仁藤 紀子¹⁾、吉川 幸子¹⁾、安藤 孝¹⁾、小林 達昌²⁾、高松 正視²⁾、狩野 真由美¹⁾、
石黒 浩史^{1,2)}、篤沢 朋未¹⁾、大井 富美子¹⁾、伊藤 知紗子¹⁾、宮森 正¹⁾
¹⁾川崎市立井田病院、²⁾川崎市立井田病院 内科
- O-034 訪問栄養食事指導の取り組み ~管理栄養士が行う連携とは~
山崎 未貴、大高 正裕
医療法人社団明正会 大高在宅ケアクリニック
- O-035 病院から在宅になった患者の歯科往診の4症例
永野 伸一
永野歯科医院
- O-036 周術期における在宅療養のための摂食嚥下障害対策の重要性
土井 聖子¹⁾、岩井 明子^{1,2)}、見戸 佐織^{1,2)}、内海 司^{1,3)}、篠木 敬二^{1,4)}、仲下 知佐子^{1,5)}、
畑 亜希子^{1,4)}、井端 剛^{1,6)}、小室 竜太郎^{1,6)}、飯島 正平^{1,7)}
¹⁾箕面市立病院 NST、²⁾箕面市立病院 看護局、³⁾箕面市立病院 リハビリテーション部、
⁴⁾箕面市立病院 栄養部、⁵⁾箕面市立病院 薬剤部、⁶⁾箕面市立病院 内科、⁷⁾箕面市立病院 外科
- O-037 在宅療養中に摂食不良による脱水から腎排泄型薬物中毒を起こした高齢者の2症例
井端 剛^{1,2)}、檜山 裕美^{1,3)}、仲下 知佐子^{1,3)}、見戸 佐織^{1,4)}、土井 聖子^{1,4)}、志貴 さとみ^{1,4)}、
畑 亜希子^{1,5)}、佐藤 美幸^{1,5)}、小室 竜太郎^{1,2)}、飯島 正平^{1,6)}
¹⁾箕面市立病院 NST、²⁾箕面市立病院 内科、³⁾箕面市立病院 薬剤部、⁴⁾箕面市立病院 看護局、
⁵⁾箕面市立病院 栄養部、⁶⁾箕面市立病院 外科

一般演題

6月13日(日) 15:20~15:55 B会場 (ホール500)

「褥瘡・フットケア」

司会：塚田 邦夫 (高岡駅南クリニック)

- O-038 がん治療中の退院、転院支援、調整を行う際、壁となる問題うつ状態の時 (精神腫瘍医の立場から)
高柳 英夫
NTT東日本札幌病院 精神科、がん相談支援センタ、緩和ケアチーム
- O-039 当院におけるStewart-Treves症候群の2例
横山 晶子、横山 憲三、松元 和代
医療法人 倫生会 三州病院
- O-040 褥瘡処置のある癌末期患者への訪問看護支援
- 相談依頼箋を用いた皮膚・排泄ケア認定看護師との連携 -
杉原 幸子、山田 舞、田吉 真由美、北御門 初恵、赤枝 和子、八木下 敏志行、岡 陽一
国保直営総合病院 君津中央病院 地域医療センター 訪問看護室
- O-041 訪問看護ステーションの運営の課題に関する実態調査
~ 閉鎖か、一人開業解禁か、大規模化か~利用者、看護師、地域は何をのぞんでいるか~
向井 まゆみ¹⁾、菅原 由美²⁾
¹⁾立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 比較組織ネットワーク 博士前期課程2年、
²⁾全国訪問ボランティアナースの会キャンパス代表、「開業看護師を育てる会」代表

一般演題

6月13日(日) 9:00~9:40 C会場 (ホール300)

「在宅緩和」

司会：蘆野 吉和 (十和田市立中央病院)

- O-042 病院の外科医のできる在宅緩和ケアの支援
松崎 博行
湘南第一病院 消化器科
- O-043 在宅ケアを続ける上で支障となり易いせん妄 (活動性、非活動性を含む) について精神腫瘍医の立場から
高柳 英夫
NTT東日本札幌病院 精神科 緩和ケアチーム がん相談支援センタ長
- O-044 高齢がん患者の症状緩和と地域連携における「在宅医療支援病棟」の役割
西川 満則¹⁾、洪 英在²⁾、松浦 俊博³⁾、中島 一光¹⁾、三浦 久幸²⁾、横江 由理子⁴⁾、住江 浩美⁴⁾、
銘苅 尚子⁴⁾、中村 孔美⁴⁾、石川 真理子⁴⁾、尾崎 充世⁴⁾
¹⁾国立長寿医療センター 呼吸器科、²⁾国立長寿医療センター 高齢者総合診療科、
³⁾国立長寿医療センター 消化器科、⁴⁾国立長寿医療センター 在宅医療支援病棟および地域連携室

- O-045 在宅緩和ケアを視野に入れた消化器末期癌患者におけるOS-1を用いた経口補水療法の経験
西村 拓^{1,2)}、坂田 晃一郎¹⁾、中邑 光夫¹⁾、岡田 敏正¹⁾、福田 裕子^{2,5)}、奥野 美穂^{2,4)}、
清木 雅一^{2,6)}、竹村 有美^{2,7)}、山下 智省^{2,3)}
1)社会保険 下関厚生病院 消化器外科、2)社会保険 下関厚生病院 栄養サポートチーム、
3)社会保険 下関厚生病院 消化器内科、4)社会保険 下関厚生病院 看護局、
5)社会保険 下関厚生病院 栄養治療部、6)社会保険 下関厚生病院 検査部、7)社会保険 下関厚生病院 薬剤部
- O-046 緩和医療における水分・栄養ルートとしての胃瘻適応を見直す
～居たい場所に居ることができるために～
日下部 明彦¹⁾、佐藤 晶子¹⁾、杉浦 龍太¹⁾、齋藤 紘昭¹⁾、古出 智子²⁾、稲森 正彦²⁾
1)医療法人聖仁会 横浜甞生病院 緩和医療科、2)横浜市立大学附属病院 消化器内科

一般演題

6月13日(日) 9:40～10:15 C会場(ホール300)

「在宅緩和」

司会：高林 克日己(千葉大学 企画情報部)

- O-047 在宅緩和医療の充実に向けて
緑川 靖彦、飯塚 昌志
呉羽総合病院 外科
- O-048 血液がん患者の在宅ホスピス緩和ケア
川越 厚、松浦 志のぶ
医療法人社団パリアン クリニック川越
- O-049 医療連携により、がん治療を継続しながら在宅緩和医療が可能となった卵巣がんの一例
磯野 永依¹⁾、行田 泰明²⁾、吉澤 明孝²⁾、見目 朋子¹⁾、中村 雄介¹⁾、坂田 尚子³⁾、黒田 佑次郎³⁾、
小野瀬 輝¹⁾、川畑 正博⁴⁾、岩瀬 哲³⁾
1)けいゆう病院 内科、2)要町病院、3)東京大学医学部付属病院緩和ケア診療部、4)東京厚生年金病院
- O-050 Life History Interviewにより患者・家族との関係性を構築し、有効な緩和ケアを提供できた
在宅緩和ケアの二例
山梨 啓友¹⁾、宮森 正²⁾
1)医療生協さいたま生活協同組合 大井協同診療所、2)川崎市立井田病院かわさき総合ケアセンター

一般演題

6月13日(日) 10:15～11:00 C会場(ホール300)

「在宅緩和」

司会：秋山 正子(株式会社ケアーズ 白十字訪問看護ステーション)

- O-051 緩和ケア在宅における地域中小病院との連携の必要性 ～在宅療養連携病院の必要性～
吉澤 明孝¹⁾、行田 泰明¹⁾、石黒 俊彦¹⁾、吉澤 孝之¹⁾、井上 大輔²⁾、市場 保²⁾
1)要町病院・要町ホームケアクリニック、2)東京慈恵会医科大学血液腫瘍内科

- O-052 在宅看取りを決意した患者・家族への介入
- 満足な看取り経験が及ぼす看取りの文化への影響を考える -
杉本 薫¹⁾、石川 真理子¹⁾、瀧澤 伸子²⁾、尾崎 充世¹⁾、冨田 育恵¹⁾、洪 英在³⁾、三浦 久幸³⁾
¹⁾独立行政法人国立長寿医療研究センター南3病棟、²⁾国立病院機構名古屋医療センター、
³⁾独立行政法人国立長寿医療研究センター高齢者総合診療科
- O-053 急性期病院の在宅部門における在宅看取り率の推移と地域医療への貢献について
中村 義徳、次橋 幸男、河合 のり子、中村 富美、渡辺 奈保子、西村 美香、後藤 ちひろ、
宗藤 寿恵、吉田 道子、鈴木 早苗
天理よろづ相談所 在宅世話どりセンター
- O-054 複数の共同主治医により在宅看取りを行った一例
伊藤 知紗子¹⁾、宮地 純一郎²⁾、和田 幹生²⁾、築地 治久²⁾、佐藤 恭子¹⁾、安藤 孝¹⁾、
狩野 真由美¹⁾、宮森 正¹⁾
¹⁾川崎市立井田病院 かわさき総合ケアセンター、²⁾市立伊東市民病院
- O-055 在宅緩和ケアに携わる訪問看護師の「緩和ケア」に対する認識と学習ニーズ
平野 和恵
ホープ訪問看護ステーション

一般演題

6月13日(日) 11:00 ~ 11:40 C会場 (ホール300)

「在宅緩和」

司会：藤本 進 (フジモト新宿クリニック)

- O-056 がん終末期患者がその人らしく過ごす在宅療養支援 ~ 自宅での見取りができた3事例から考える ~
渡辺 奈保子、宗藤 寿江、後藤 ちひろ、吉田 道子、西村 美香、中村 富美、河合 のり子、
中村 義徳
天理よろづ相談所病院 在宅世話どりセンター
- O-057 がん患者の在宅看取りに影響する要因 ~ 家族構成 ~
杉本 由佳
すぎもと在宅医療クリニック
- O-058 地域開業医における在宅緩和ケア導入の現状
梶谷 伸顕^{1,2)}、渡邊 朋子²⁾
¹⁾独立行政法人自動車事故対策機構 岡山療養センター 外科、²⁾渡辺内科医院
- O-059 がん性消化管閉塞に対する緩和的手術後、在宅に移行しえなかった症例の検討
今井 健一郎、安田 秀喜、幸田 圭史、鈴木 正人、山崎 将人、手塚 徹、小杉 千弘、平野 敦史、
中川 了輔、安達 憲一郎、白神 梨沙
帝京大学ちば総合医療センター外科

O-060 在宅緩和ケアにおけるケアマネジャーの看取りに関する不安と影響要因
- 看護職とその他の職種の比較から -

古本 直子¹⁾、広瀬 恭子²⁾、正畠 忠貴³⁾、矢野 秀美⁴⁾、岡崎 のり子³⁾

¹⁾JA広島総合病院、²⁾厚生連広島訪問看護ステーション、³⁾JA広島総合病院 地域医療連携室、

⁴⁾JA広島総合病院居宅介護支援事業所

一般演題

6月13日(日) 14:00~14:40 C会場 (ホール300)

「在宅栄養サポート」

司会：松崎 政三 (関東学院大学 人間環境学部)

O-061 高度肥満を有する2型糖尿病患者の入院VLCD療法から在宅LCD療法へ

井端 剛^{1,2)}、畑 亜希子^{1,3)}、篠木 敬二^{1,3)}、西島 律子^{1,4)}、見戸 佐織^{1,4)}、土井 聖子^{1,4)}、
仲下 知佐子^{1,5)}、小室 竜太郎^{1,2)}、飯島 正平^{1,6)}

¹⁾箕面市立病院 NST、²⁾箕面市立病院 内科、³⁾箕面市立病院 栄養部、⁴⁾箕面市立病院 看護局、

⁵⁾箕面市立病院 薬剤部、⁶⁾箕面市立病院 外科

O-062 在宅療養支援診療所の行う栄養サポートチームの試みについて

山下 久幾、亀井 美和、山田 亜紀子、戸嶋 一恵、森田 秀紀、小玉 直人、岡林 清司
医療法人社団CMC コールメディカルクリニック広島

O-063 通常の食事を基本とした在宅LCD療法の献立構成における高成分栄養剤使用について

畑 亜希子^{1,2)}、井端 剛^{1,3)}、篠木 敬二^{1,2)}、安藤 有輝子^{1,4)}、平田 高啓^{1,4)}、小島 敦子^{1,4)}、
西島 律子^{1,5)}、土井 聖子^{1,5)}、小室 竜太郎^{1,3)}、飯島 正平^{1,6)}

¹⁾箕面市立病院 NST、²⁾箕面市立病院 栄養部、³⁾箕面市立病院 内科、⁴⁾箕面市立病院 栄養部 テスティバル、

⁵⁾箕面市立病院 看護局、⁶⁾箕面市立病院 外科

O-064 地域一体型NSTに果たす歯科の役割 第2報

本間 久恵、鈴木 英哲

口腔機能支援センターさいわい

O-065 退院後の継続した栄養管理のために作成しているNST退院サマリー提供者の実態調査から

篠木 敬二¹⁾、日高 久美²⁾、畑 亜希子¹⁾、佐藤 美幸¹⁾、仲下 知佐子³⁾、土井 聖子⁴⁾、見戸 佐織⁴⁾、
井端 剛⁵⁾、小室 竜太郎⁵⁾、飯島 正平⁶⁾

¹⁾箕面市立病院 医療技術局 栄養部 NST、²⁾箕面市立病院 地域医療室 NST、³⁾箕面市立病院 薬剤局 NST、

⁴⁾箕面市立病院 看護局 NST、⁵⁾箕面市立病院 内科 NST、⁶⁾面市立病院 外科 NST

一般演題

6月13日(日) 14:40~15:20 C会場 (ホール300)

「胃瘻・在宅経腸栄養」

司会：大石 英人 (東京女子医科大学 八千代医療センター 外科診療部)

- O-066 在宅管理する胃瘻の現状 - アンケート調査から
三村 卓司
社会医療法人金田病院 外科
- O-067 安全性な在宅胃瘻カテーテル交換を目指して ~色素水法とPEGカメラによる挿入確認~
草間 龍一¹⁾、吉野 浩之²⁾
¹⁾保健医療・福祉施設あしかがの森 足利病院 小児科、²⁾群馬大学 教育学部 障害児教育学講座 准教授
- O-068 胃瘻造設により介護に不安を抱いていた患者の家族に対する在宅療養への支援
- 経腸栄養法の指導について -
丹原 理絵、中邑 容子、月待 礼子、上埜 ナミ子
地方独立行政法人 府立病院機構 大阪府立急性期・総合医療センター
- O-069 胃瘻造設患者家族へのリーフレットによる指導の有効性について
~在宅療養中の患者家族の実態調査より~
坂田 智美、中島 仁美、成瀬 奈央、渡部 恭子、森山 浩子
独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立母子保健総合医療センター
- O-070 雪塩による微量元素等補充効果についての検証
泰川 恵吾^{1,2)}、今井 一登²⁾、久島 和洋¹⁾、鈴木 全¹⁾、曾我 幸弘^{1,2)}
¹⁾ドクターゴン診療所、²⁾鎌倉常盤クリニック

一般演題

6月13日(日) 15:20~16:10 C会場 (ホール300)

「在宅静脈栄養・化学療法」

司会：大浜 修 (福山大学 薬学部)

- O-071 薬剤師によるHPNコーディネート業務の成果
徳良 嘉将¹⁾、尾崎 昌大²⁾、清水 博子¹⁾、許斐 吟子¹⁾、渡邊 昌之¹⁾
¹⁾東海大学 医学部附属 八王子病院、²⁾東海大学 医学部附属 病院
- O-072 在宅中心静脈栄養法 (HPN) の安全な施行への取り組み
仲下 知佐子、檜山 裕美、篠木 敬二、見戸 佐織、土井 聖子、畑 亜希子、日高 久美、
山倉 弘子、井端 剛、小室 竜太郎、飯島 正平
箕面市立病院 NST
- O-073 小児領域における経管栄養ポンプの保険適応外需要について
泉 千里¹⁾、田中 総一郎²⁾
¹⁾株式会社ウィーズ・トータルケア事業部、²⁾拓桃療育センター小児科

- O-074 高カロリー輸液調製後の包装形態がビタミンB1、Cの安定性に及ぼす影響について
橋本 大佑、岩原 良晴、佐藤 英喜
(株)大塚製薬工場 輸液情報センター
- O-075 外来化学療法施行中の患者に対する 訪問看護サービスの可能性
平野 和恵
ホープ訪問看護ステーション
- O-076 在宅化学療法の検討
市原 利晃
秋田往診クリニック